

補助金活用も可能

太陽光発電併設型 蓄電池パッケージ

ご要望に応じて
柔軟にシステム
構築可能



蓄電池を導入し、FIP(フィードインプレミアム)制度を活用することで
太陽光発電事業の増収機会を創出

蓄電池を活用し
収益約**1.5倍**※

市場価格の安い昼間に発電した電気を
蓄電池に貯め、市場価格が高くなる夜間に
放電することで売電収入の増加に貢献

※当社独自試算であり、収益性を保証するものではありません。

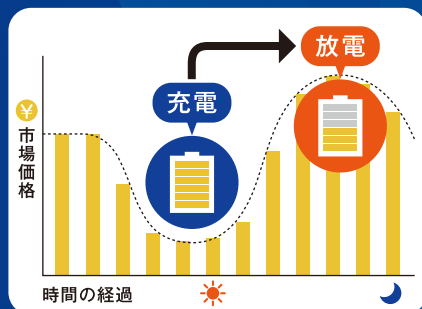
< 試算条件 > ●太陽光発電所: 設備容量1,000kW、設備利用率15%、2024年度の九州エリアの実績をもとに算出。

●[FIT制度活用時]と[FIP制度活用時+蓄電池導入]の比較。

FIT収入: 九州エリアにおける、出力抑制率6.2%(太陽光)、基準価格36円/kWhにて算出。

FIP(蓄電池あり)収入: 10:30~14:30に充電し、18:00~22:00に放電した場合の市場収入とプレミアム収入の合算値。

FIP制度を活用した売電収入の増加



エネルギーマネジメント「Synergy Link」を搭載

電力取引市場に対応^{※1}

Synergy Linkが最適な充放電制御を実現。
発電した電気は市場価格が安い時間帯に蓄電池に貯めて、
市場価格が高い時間帯に電気を売ることによって、値差による売電収入の増加に貢献。

蓄電池パッケージの特長

■ 既設の太陽光発電所の空きスペースに合わせて配置可能

コンパクトなユニット型パワコンと

キャビネット型蓄電池により柔軟な配置が可能



	蓄電池パッケージ(1MW/4MWh ^{※2})
設置条件	重耐塩仕様 (但し、塩分を含んだ水が直接機器にかからないこと ^{※3})
周囲温度	-20℃~40℃
定格出力(系統連系)	±1,020kW ^{※4}
定格出力電圧	AC6,600V
蓄電池容量(初期公称容量)	4,073.4kWh

■ ラクラク搬入

全ての構成機器を6t以下のトラックで搬入でき、山間部などの狭い搬入路に対応
高額な大型重機を使用せずに設置工事でき、工事コストを大幅に低減



■ 国内トップレベルの低騒音パワコンを採用^{※5}

低騒音設計により都市部や住宅街でも使用可能(以下参照)

距離ごとの減衰量 試算例			
距離 D2 (m)	N (dB)	減衰量 N2 (dB)	結果 (dB)
2	70.3	6.0	64.3
5	70.3	14.0	56.3
10	70.3	20.0	50.3
20	70.3	26.0	44.3
30	70.3	29.5	40.8

1mの平均騒音値

70.3dB

1mの平均騒音値の比較^{※5}

A社 (国内)	B社 (国内)	C社 (海外)
89.0 dB	80.0 dB	90.0 dB



蓄電池用ユニット型パワコン 1020kW

注)騒音対策が必要な場合には、隔離距離を設けたり防音壁等を設置ください。

注)パワコン以外の機器からも騒音が発生します。

※1) 上位の出力制御システムの指示に基づき、Synergy Linkで蓄電池の充放電量を制御します。太陽光パワコンは上位の出力制御システムで対応いただく必要がございます。

※2) 蓄電池キャビネットや蓄電池パワコンの接続台数は変更可能です。お客様のご要望に応じたシステムを提案いたします。

※3) 重塩害地域の場合、お客様による定期的なメンテナンスの実施や、部品交換周期の短縮が想定されます。また、離島に設置することはできません。

※4) 力率指定がある場合、有効電力(kW)は低減されます。 ※5) 当社調べ

補助金のご紹介

再生可能エネルギー電源併設型蓄電池導入支援事業(経済産業省)

(令和6年度補正予算額127億円および令和7年度予算額98億円を活用想定)

※令和6年度補正予算の内容をもとに記載しております。※補助金の採択をお約束するものではありません。※詳細につきましては執行団体HPや公募要領をご確認ください。

(本システムは、「GXリーグ」、「省エネ法の情報開示」など補助金の加算項目に多数対応しております。)



お問い合わせ先

株式会社ダイヘン EMS事業部 営業部

TEL: (03) 6281-6792 発行: 2025年5月

関連製品はこちら ▶

